



2024年1月12日

各位

積水化学工業株式会社

「TNFD Adopter」への登録について

積水化学工業株式会社(代表取締役社長:加藤 敬太、以下「当社」)は1月5日、自然関連財務情報開示タスクフォース(Taskforce on Nature-related Financial Disclosures、以下、TNFD^{※1})が2023年9月に公表した提言を採用し、今後の開示を行う意思を表明するため、「TNFD Adopter^{※2}」に登録を行いました。

当社グループは、企業活動のNatureに対する依存と影響について評価、把握を行い、その結果を経営戦略に反映することの重要性を認識し、活動を行っています(“SEKISUI 環境サステナブルビジョン 2050^{※3}”参照)。中期経営計画「Drive2.0」(2023-2025年度)における成長戦略においても、全ての環境課題の長期ゴール実現に向け、Natureをはじめとする環境課題に対してトレードオフにならない解決策を検討することを強化点としています。

当社グループは2023年7月からTNFDフォーラムに参加。2023年9月に公表したTCFD/TNFDレポート2023では、TNFDが提唱するLEAPアプローチ^{※4}に基づき試行的に分析を行い、現時点で把握、認識できているリスクおよびチャンスについての結果を開示しました。

今後は、ネイチャーポジティブな社会の実現に寄与できるよう、当社グループとしてさらに公表された提言に従って取り組みの開示を進めていきます。また、当社グループが長期ビジョンで掲げる”Innovation for the Earth”は、ネイチャーポジティブの方向性と合致しています。このような貢献が可能となるサステナビリティ貢献製品の創出と市場拡大を行うことで、環境課題をはじめとする社会課題の解決に努め、企業として成長していきます。当社グループはこれからも、サステナブルな社会の実現に向けて、LIFEの基盤を支え、“未来につづく安心”を届けていきます。

※1 「TNFD」とは

自然関連財務情報開示タスクフォース(Taskforce on Nature-related Financial Disclosures)の略称。

企業が自社の事業活動について、どのように自然資本・生物多様性に依存し、また影響を与えているかの評価、把握を通じ将来にわたる経営戦略を開示する仕組みを提供する国際イニシアチブ。

グローバル・キャノピー、国連開発計画(UNDP)、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)、WWFの4機関が中心となり結成された。

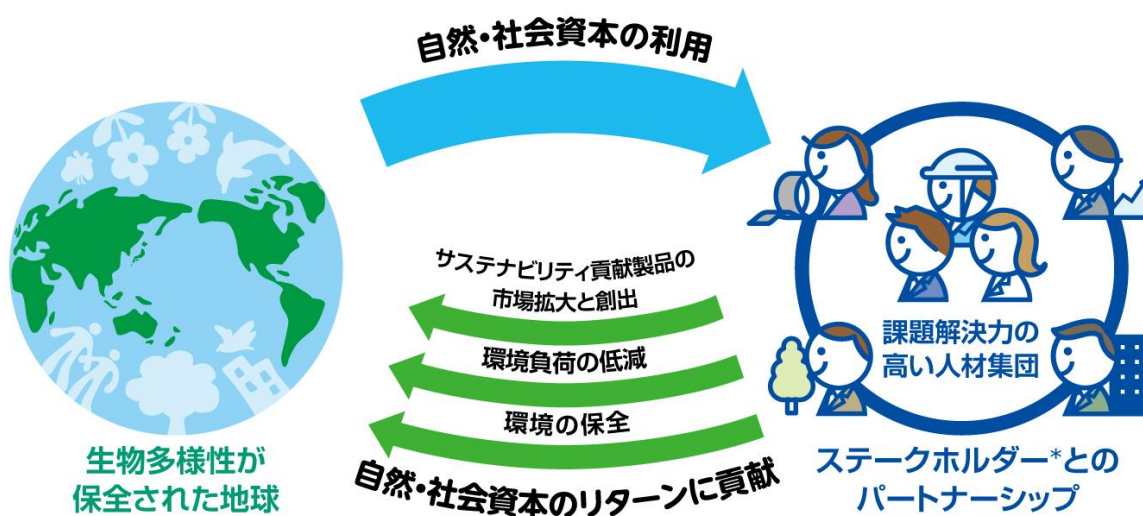
※2 「TNFD Adopter」 とは

TNFD 提言に沿った情報開示を行う意思を TNFD のウェブサイト上で登録した企業、組織を指す。
登録企業は、2024 年もしくは 2025 年に TNFD 提言に沿った開示を行う意向を表明することが要求される。

※3 「SEKISUI 環境サステナブルビジョン 2050」 とは

企業活動によって負荷をかけている自然資本以上のリターンを行っていくことで 2050 年には“生物多様性が保全された地球”の実現を目指すことを宣言した当社グループの環境ビジョン(下図のイメージ参照)。

https://www.sekisui.co.jp/news/2020/1353148_36493.html



*ステークホルダー：「お客様」、「株主」、「従業員」、「取引先」、「地域社会・地球環境」

※4 「LEAP アプローチ」とは

TNFD が提唱する、自然関連のリスクと機会を科学的根拠に基づき体系的に評価するためのプロセス。
Locate (発見)、Evaluate (診断)、Assess (評価)、Prepare (準備) の 4 つのフェーズで構成される。

【ご参考】

TNFD についての詳細情報 <https://tnfd.global/>

TNFD Adopter 詳細情報 <https://tnfd.global/engage/tnfd-adopters/>

以上

〈本件についてのお問い合わせ先〉

報道関係の皆様

積水化学工業株式会社

コーポレートコミュニケーション部

E-mail: kouhou@sekisui.com

報道関係以外のお客様

積水化学工業株式会社

ESG経営推進部

E-mail: communication_esg@sekisui.com